

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 長野県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	長野県立病院機構	2
長野市	長野市民病院	3
松本市	松本市立病院	4
上田市	上田市立産婦人科病院	5
岡谷市	岡谷市民病院	6
飯田市	飯田市立病院	7
大町市	大町総合病院	8
佐久市	国保浅間総合病院	9
東御市	東御市民病院	10
佐久穂町	佐久穂町立千曲病院	11
軽井沢町	国保軽井沢病院	12
辰野町	辰野病院	13
信濃町	信越病院	14
飯綱町	飯綱町立飯綱病院	15
伊那中央行政組合（事業 会計分）	伊那中央病院	16
伊南行政組合	昭和伊南総合病院	17
諏訪中央病院組合	組合立諏訪中央病院	18
依田窪医療福祉事務組合	国保依田窪病院	19

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	長野県
		市町村・組合名	
		病院名	長野県立病院機構
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,098,804	
決算規模(千円)	789,988,716	
標準財政規模(千円)	507,362,533	
財政力指数	0.51832	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	169.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	339,874			
1 経常収益	339,874			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	339,874			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	339,874			
2 経常費用	339,874			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	49.8
材料費	-	-	24.1	28.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	12.8
減価償却費	-	-	9.2	8.3
経費	-	-	23.2	20.7
(うち委託料)	-	-	11.3	11.4
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	339,874			
(うち支払利息)	339,874	-	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	99.5
医業収支比率	-		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	100.0		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	長野県
	市町村・組合名	長野市
	病院名	長野市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	377,598	
決算規模(千円)	143,639,532	
標準財政規模(千円)	88,211,966	
財政力指数	0.74	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.1
	将来負担比率(%)	44.0

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-	類似区分	400床以上～500床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	254,678			
1 経常収益	254,678			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	254,678			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	254,678			
2 経常費用	254,678			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	54.1
材料費	-	-	24.1	26.3
(うち薬品費)	-	-	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	12.3
減価償却費	-	-	9.2	8.3
経費	-	-	23.2	19.0
(うち委託料)	-	-	11.3	9.1
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	254,678			
(うち支払利息)	254,678	-	1.6	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	99.3
医業収支比率	-		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	-		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	100.0		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	長野県
	市町村・組合名	松本市
	病院名	松本市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	193	78.2	72.3	70.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	199	76.0	70.3	68.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	14.1	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	243,293	
決算規模(千円)	87,524,362	
標準財政規模(千円)	57,039,735	
財政力指数	0.73	
経常収支比率(%)	85.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.5
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,999 m ²	指定病院の状況	救臨感へ輪
診療科数	27	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.4
修正医業収支金額(千円)	4,273,623

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,895,560			
1 経常収益	4,895,560			
(1) 医業収益	4,353,633			
入院収益	2,415,017			
外来収益	1,435,613			
診療収入計	3,850,630			
その他医業収益	503,003			
(うち他会計負担金)	80,010			
(2) 医業外収益	541,927			
(うち国・都道府県補助金)	11,347			
(うち他会計補助・負担金)	367,315			
(うち長期前受金戻入)	78,975			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,975,890			
2 経常費用	4,973,550			
(1) 医業費用	4,834,450			
職員給与費	2,735,303	62.8	56.0	61.8
材料費	725,470	16.7	24.1	17.7
(うち薬品費)	410,312	9.4	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	278,772	6.4	11.1	8.2
減価償却費	239,450	5.5	9.2	10.4
経費	1,114,156	25.6	23.2	29.9
(うち委託料)	298,348	6.9	11.3	12.9
研究研修費	17,514			
資産減耗費	2,557			
(2) 医業外費用	139,100			
(うち支払利息)	33,841	0.8	1.6	1.7
(3) 特別損失	2,340			
損益				
経常損益	-77,990			
純損益	-80,330			
累積欠損金	589,357			
経常収支比率	98.4		98.2	96.7
医業収支比率	90.1		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	89.4		86.0	80.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,618,982
1 固定資産	3,850,406
(1) 有形固定資産	3,841,116
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	9,290
2 流動資産	1,768,576
(1) 現金及び預金	1,074,917
(2) 未収金及び未収収益	677,741
(3) 貸倒引当金()	2,320
(4) 貯蔵品	18,238
3 繰延資産	-
負債合計	4,659,563
1 固定負債	2,837,576
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,795,876
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,041,700
(7) リース債務	-
2 流動負債	905,828
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	306,031
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	228,765
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	347,419
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	916,159
(1) 長期前受金	1,425,645
(2) 長期前受金収益化累計額()	509,486
資本合計	959,419
1 資本金	1,263,614
2 剰余金	-304,195
(1) 資本金剰余金	11,572
(2) 利益剰余金	-315,767
負債・資本合計	5,618,982
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	514,401	447,325
資本勘定繰入	173,366	82,700
計	687,767	530,025

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	長野県
				市町村・組合名	上田市
				病院名	上田市立産婦人科病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	未		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,033 m ²	指定病院の状況			
診療科数	1	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	27	47.5	63.5	61.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	27	47.5	63.5	61.5
平均在院日数(一般病床のみ)		5.3	5.6	5.4

設立団体の状況		
人口(人)	156,827	
決算規模(千円)	66,329,815	
標準財政規模(千円)	40,092,703	
財政力指数	0.60	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.4
	将来負担比率(%)	26.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.9
修正医業収支金額(千円)	370,850

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	511,740			
1 経常収益	511,740			
(1) 医業収益	370,850			
入院収益	257,043			
外来収益	90,062			
診療収入計	347,105			
その他医業収益	23,745			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	140,890			
(うち国・都道府県補助金)	1,356			
(うち他会計補助・負担金)	92,760			
(うち長期前受金戻入)	38,906			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	584,086			
2 経常費用	584,086			
(1) 医業費用	571,246			
職員給与費	276,251	74.5	56.0	81.3
材料費	25,861	7.0	24.1	14.4
(うち薬品費)	5,369	1.4	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,245	4.4	11.1	5.1
減価償却費	57,645	15.5	9.2	13.4
経費	210,259	56.7	23.2	47.5
(うち委託料)	46,245	12.5	11.3	20.0
研究研修費	1,108			
資産減耗費	122			
(2) 医業外費用	12,840			
(うち支払利息)	3,279	0.9	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-72,346			
純損益	-72,346			
累積欠損金	34,296			
経常収支比率	87.6		98.2	96.3
医業収支比率	64.9		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	18.1		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	25.0		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	18.1		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	71.7		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,176,017
1 固定資産	940,722
(1) 有形固定資産	940,651
(2) 無形固定資産	71
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	235,295
(1) 現金及び預金	201,196
(2) 未収金及び未収収益	32,980
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	1,119
3 繰延資産	-
負債合計	925,872
1 固定負債	203,853
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	196,994
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,859
(7) リース債務	-
2 流動負債	58,312
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,200
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	21,414
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	663,707
(1) 長期前受金	994,718
(2) 長期前受金収益化累計額()	331,011
資本合計	250,145
1 資本金	155,213
2 剰余金	94,932
(1) 資本金剰余金	66,075
(2) 利益剰余金	28,857
負債・資本合計	1,176,017
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資金不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,599	92,760
資本勘定繰入	7,764	7,764
計	13,363	100,524

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	長野県
	市町村・組合名	岡谷市
	病院名	岡谷市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,157 m ²	指定病院の状況	救臨感 輪
診療科数	26	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	266	84.0	83.6	83.6
療養	25	84.1	83.7	85.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	9.5	11.7	22.9
計	295	83.0	82.7	82.9
平均在院日数(一般病床のみ)		20.4	19.1	19.1

設立団体の状況		
人口(人)	50,128	
決算規模(千円)	18,425,556	
標準財政規模(千円)	11,692,995	
財政力指数	0.66	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	81.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,917,319			
1 経常収益	6,917,319			
(1) 医業収益	6,257,752			
入院収益	3,812,875			
外来収益	1,891,979			
診療収入計	5,704,854			
その他医業収益	552,898			
(うち他会計負担金)	124,796			
(2) 医業外収益	659,567			
(うち国・都道府県補助金)	9,793			
(うち他会計補助・負担金)	204,204			
(うち長期前受金戻入)	320,918			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,967,862			
2 経常費用	6,900,955			
(1) 医業費用	6,585,486			
職員給与費	3,891,726	62.2	56.0	59.3
材料費	1,180,092	18.9	24.1	19.3
(うち薬品費)	676,736	10.8	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	451,849	7.2	11.1	9.2
減価償却費	550,448	8.8	9.2	10.3
経費	940,357	15.0	23.2	27.6
(うち委託料)	577,513	9.2	11.3	12.3
研究研修費	15,454			
資産減耗費	7,409			
(2) 医業外費用	315,469			
(うち支払利息)	42,139	0.7	1.6	1.7
(3) 特別損失	66,907			
損益				
経常損益	16,364			
純損益	-50,543			
累積欠損金	2,584,655			
経常収支比率	100.2		98.2	96.7
医業収支比率	95.0		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	4.8		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	5.3		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	4.8		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	95.5		86.0	83.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,172,549
1 固定資産	10,652,474
(1) 有形固定資産	10,196,414
(2) 無形固定資産	3,360
(3) 投資その他の資産	452,700
2 流動資産	1,520,075
(1) 現金及び預金	547,638
(2) 未収金及び未収収益	945,627
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	24,996
3 繰延資産	-
負債合計	13,500,168
1 固定負債	9,656,008
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,559,851
(2) その他の企業債	186,600
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,874,855
(7) リース債務	34,702
2 流動負債	1,129,724
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	351,381
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	240,713
(6) リース債務	8,709
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	502,593
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,714,436
(1) 長期前受金	3,768,034
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,053,598
資本合計	-1,327,619
1 資本金	1,226,920
2 剰余金	-2,554,539
(1) 資本金剰余金	30,116
(2) 利益剰余金	-2,584,655
負債・資本合計	12,172,549
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	1,327,619
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.1
修正医業収支金額(千円)	6,132,956

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	674,810	329,000
資本勘定繰入	177,309	175,000
計	852,119	504,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	長野県
	市町村・組合名	飯田市
	病院名	飯田市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,376 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	32	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	419	82.4	80.7	81.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	423	81.6	80.0	80.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	10.5	10.6

設立団体の状況		
人口(人)	101,581	
決算規模(千円)	46,201,129	
標準財政規模(千円)	26,988,372	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	23.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.1
修正医業収支金額(千円)	12,024,568

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,189,773			
1 経常収益	13,189,773			
(1) 医業収益	12,266,413			
入院収益	8,392,280			
外来収益	3,128,904			
診療収入計	11,521,184			
その他医業収益	745,229			
(うち他会計負担金)	241,845			
(2) 医業外収益	923,360			
(うち国・都道府県補助金)	52,906			
(うち他会計補助・負担金)	685,721			
(うち長期前受金戻入)	46,516			
(うち資本費繰入収益)	67,498			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,139,745			
2 経常費用	13,123,929			
(1) 医業費用	12,640,600			
職員給与費	6,875,773	56.1	56.0	54.1
材料費	2,779,356	22.7	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,311,071	10.7	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,384,893	11.3	11.1	12.3
減価償却費	923,515	7.5	9.2	8.3
経費	1,962,871	16.0	23.2	19.0
(うち委託料)	862,491	7.0	11.3	9.1
研究研修費	50,340			
資産減耗費	48,745			
(2) 医業外費用	483,329			
(うち支払利息)	65,984	0.5	1.6	1.5
(3) 特別損失	15,816			
損益				
経常損益	65,844			
純損益	50,028			
累積欠損金	516,644			
経常収支比率	100.5		98.2	99.3
医業収支比率	97.0		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	7.6		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	7.0		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	93.4		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	21,090,741
1 固定資産	15,501,479
(1) 有形固定資産	14,939,467
(2) 無形固定資産	189,727
(3) 投資その他の資産	372,285
2 流動資産	5,589,262
(1) 現金及び預金	3,625,600
(2) 未収金及び未収収益	1,915,523
(3) 貸倒引当金()	2,015
(4) 貯蔵品	50,154
3 繰延資産	-
負債合計	12,174,065
1 固定負債	8,699,528
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,211,310
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,603,220
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,884,998
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,001,955
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,293,849
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	452,026
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,252,227
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	472,582
(1) 長期前受金	975,265
(2) 長期前受金収益化累計額()	502,683
資本合計	8,916,676
1 資本金	9,414,695
2 剰余金	-498,019
(1) 資本金剰余金	18,625
(2) 利益剰余金	-516,644
負債・資本合計	21,090,741
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	927,566	927,566
資本勘定繰入	737,973	520,221
計	1,665,539	1,447,787

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	長野県
	市町村・組合名	大田市
	病院名	大町総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,380 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	12	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	147	79.0	58.4	58.7
療養	48	87.8	76.7	76.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	199	79.6	61.6	61.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	12.7	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	28,041	
決算規模(千円)	16,395,750	
標準財政規模(千円)	10,132,693	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.3
	将来負担比率(%)	56.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.1
修正医業収支金額(千円)	4,061,732

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,900,968			
1 経常収益	4,881,004			
(1) 医業収益	4,163,872			
入院収益	2,421,437			
外来収益	1,229,141			
診療収入計	3,650,578			
その他医業収益	513,294			
(うち他会計負担金)	102,140			
(2) 医業外収益	717,132			
(うち国・都道府県補助金)	26,537			
(うち他会計補助・負担金)	449,821			
(うち長期前受金戻入)	222,362			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	19,964			
(うち他会計繰入金)	822			
総費用	5,410,960			
2 経常費用	4,710,131			
(1) 医業費用	4,506,751			
職員給与費	2,631,501	63.2	56.0	61.8
材料費	595,744	14.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	329,747	7.9	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	229,075	5.5	11.1	8.2
減価償却費	364,109	8.7	9.2	10.4
経費	867,309	20.8	23.2	29.9
(うち委託料)	313,730	7.5	11.3	12.9
研究研修費	41,158			
資産減耗費	6,930			
(2) 医業外費用	203,380			
(うち支払利息)	92,127	2.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	700,829			
損益				
経常損益	170,873			
純損益	-509,992			
累積欠損金	2,478,952			
経常収支比率	103.6		98.2	96.7
医業収支比率	92.4		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	13.3		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	11.3		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	91.9		86.0	80.7

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,945,408
1 固定資産	5,848,826
(1) 有形固定資産	5,278,035
(2) 無形固定資産	77,411
(3) 投資その他の資産	493,380
2 流動資産	1,096,582
(1) 現金及び預金	333,143
(2) 未収金及び未収収益	748,287
(3) 貸倒引当金()	1,394
(4) 貯蔵品	15,569
3 繰延資産	-
負債合計	8,218,123
1 固定負債	4,248,417
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,721,007
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	320,000
(6) 引当金	1,203,658
(7) リース債務	3,752
2 流動負債	2,392,831
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	539,047
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	135,675
(6) リース債務	2,787
(7) 一時借入金	1,300,000
(8) 未払金及び未払費用	391,759
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,576,875
(1) 長期前受金	4,888,779
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,311,904
資本合計	-1,272,715
1 資本金	691,217
2 剰余金	-1,963,932
(1) 資本金剰余金	515,020
(2) 利益剰余金	-2,478,952
負債・資本合計	6,945,408
不良債務	757,202
実質資金不足額	757,202
資金不足額()	1,272,715
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	677,072	552,783
資本勘定繰入	349,744	382,039
計	1,026,816	934,822

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	757,202	18.2
29年度	902,746	23.2
28年度	581,871	14.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	59.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	長野県
				市町村・組合名	佐久市
				病院名	国保浅間総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,948 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	17	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	238	81.8	84.1	83.2
療養	40	70.0	36.5	33.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	278	80.1	72.1	70.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	13.2	12.9

設立団体の状況		
人口(人)	99,368	
決算規模(千円)	44,907,618	
標準財政規模(千円)	28,000,262	
財政力指数	0.50	
経常収支比率(%)	81.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-0.3
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.2
修正医業収支金額(千円)	6,260,563

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,386,794			
1 経常収益	7,385,505			
(1) 医業収益	6,490,730			
入院収益	3,944,993			
外来収益	1,916,524			
診療収入計	5,861,517			
その他医業収益	629,213			
(うち他会計負担金)	230,167			
(2) 医業外収益	894,775			
(うち国・都道府県補助金)	11,938			
(うち他会計補助・負担金)	384,654			
(うち長期前受金戻入)	314,673			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,289			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,391,154			
2 経常費用	7,274,256			
(1) 医業費用	7,018,443			
職員給与費	4,209,378	64.9	56.0	59.3
材料費	1,089,336	16.8	24.1	19.3
(うち薬品費)	375,438	5.8	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	707,319	10.9	11.1	9.2
減価償却費	625,374	9.6	9.2	10.3
経費	1,072,256	16.5	23.2	27.6
(うち委託料)	493,711	7.6	11.3	12.3
研究研修費	17,411			
資産減耗費	4,688			
(2) 医業外費用	255,813			
(うち支払利息)	70,743	1.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	116,898			
経常損益	111,249			
純損益	-4,360			
累積欠損金	850,201			
経常収支比率	101.5		98.2	96.7
医業収支比率	92.5		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.3		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	9.5		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	8.3		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	93.1		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,979,121
1 固定資産	8,057,501
(1) 有形固定資産	8,044,114
(2) 無形固定資産	2,887
(3) 投資その他の資産	10,500
2 流動資産	2,921,620
(1) 現金及び預金	1,756,416
(2) 未収金及び未収収益	1,106,249
(3) 貸倒引当金()	2,325
(4) 貯蔵品	25,275
3 繰延資産	-
負債合計	10,577,777
1 固定負債	7,489,192
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,245,751
(2) その他の企業債	12,906
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,197,143
(7) リース債務	33,392
2 流動負債	1,291,480
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	428,966
(2) その他の企業債	1,267
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	231,146
(6) リース債務	53,431
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	534,804
(9) 前受金及び前受収益	320
3 繰延収益	1,797,105
(1) 長期前受金	5,058,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,261,707
資本合計	401,344
1 資本金	1,137,104
2 剰余金	-735,760
(1) 資本金剰余金	114,441
(2) 利益剰余金	-850,201
負債・資本合計	10,979,121
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	614,821	614,821
資本勘定繰入	296,113	247,496
計	910,934	862,317

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	長野県
				市町村・組合名	東御市
				病院名	東御市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,858 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	12	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	60	76.9	71.8	74.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	76.9	71.8	74.0
平均在院日数（一般病床のみ）		15.8	12.7	12.9

設立団体の状況		
人口（人）	30,107	
決算規模（千円）	15,154,755	
標準財政規模（千円）	8,897,747	
財政力指数	0.51	
経常収支比率（%）	91.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.7
	将来負担比率（%）	58.9

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,901,498			
1 経常収益	1,901,498			
(1) 医業収益	1,549,939			
入院収益	541,612			
外来収益	763,478			
診療収入計	1,305,090			
その他医業収益	244,849			
(うち他会計負担金)	38,341			
(2) 医業外収益	351,559			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	298,470			
(うち長期前受金戻入)	367			
(うち資本費繰入収益)	40,572			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,852,700			
2 経常費用	1,852,700			
(1) 医業費用	1,771,781			
職員給与費	1,015,900	65.5	56.0	71.8
材料費	238,801	15.4	24.1	16.5
(うち薬品費)	128,589	8.3	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	100,221	6.5	11.1	5.6
減価償却費	120,860	7.8	9.2	12.2
経費	372,738	24.0	23.2	31.2
(うち委託料)	204,455	13.2	11.3	12.3
研究研修費	4,321			
資産減耗費	19,161			
(2) 医業外費用	80,919			
(うち支払利息)	18,893	1.2	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	48,798			
純損益	48,798			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.6		98.2	97.1
医業収支比率	87.5		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	17.7		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	21.7		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	17.7		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	84.5		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	3,041,949
1 固定資産	2,544,457
(1) 有形固定資産	2,544,186
(2) 無形固定資産	271
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	497,492
(1) 現金及び預金	236,913
(2) 未収金及び未収収益	206,837
(3) 貸倒引当金（ ）	1,000
(4) 貯蔵品	25,796
3 繰延資産	-
負債合計	1,973,884
1 固定負債	1,415,396
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,415,396
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	556,299
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	192,660
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	60,750
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	302,889
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,189
(1) 長期前受金	2,780
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	591
資本合計	1,068,065
1 資本金	925,743
2 剰余金	142,322
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	142,322
負債・資本合計	3,041,949
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	85.3
修正医業収支金額（千円）	1,511,598

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	158,469	336,811
資本勘定繰入	40,572	40,942
計	199,041	377,753

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	長野県
				市町村・組合名	佐久穂町
				病院名	佐久穂町立千曲病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,183 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	52	82.7	82.4	83.5
療養	45	87.8	91.2	93.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	97	85.1	86.5	88.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	13.7	11.8

設立団体の状況		
人口(人)	11,186	
決算規模(千円)	8,321,612	
標準財政規模(千円)	5,423,134	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	86.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.7
修正医業収支金額(千円)	1,358,826

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,630,863			
1 経常収益	1,630,863			
(1) 医業収益	1,398,816			
入院収益	776,803			
外来収益	396,450			
診療収入計	1,173,253			
その他医業収益	225,563			
(うち他会計負担金)	39,990			
(2) 医業外収益	232,047			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	142,548			
(うち長期前受金戻入)	86,513			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,694,222			
2 経常費用	1,694,222			
(1) 医業費用	1,642,634			
職員給与費	1,007,834	72.0	56.0	71.8
材料費	233,732	16.7	24.1	16.5
(うち薬品費)	155,304	11.1	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	60,634	4.3	11.1	5.6
減価償却費	184,263	13.2	9.2	12.2
経費	210,982	15.1	23.2	31.2
(うち委託料)	112,268	8.0	11.3	12.3
研究研修費	4,257			
資産減耗費	1,566			
(2) 医業外費用	51,588			
(うち支払利息)	6,023	0.4	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-63,359			
純損益	-63,359			
累積欠損金	314,044			
経常収支比率	96.3		98.2	97.1
医業収支比率	85.2		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	13.0		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	85.5		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,239,035
1 固定資産	2,004,574
(1) 有形固定資産	1,924,340
(2) 無形固定資産	961
(3) 投資その他の資産	79,273
2 流動資産	234,461
(1) 現金及び預金	19,995
(2) 未収金及び未収収益	207,342
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	7,124
3 繰延資産	-
負債合計	1,914,893
1 固定負債	1,512,583
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,211,993
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	300,590
(7) リース債務	-
2 流動負債	299,974
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	177,276
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	52,836
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	62,019
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	102,336
(1) 長期前受金	433,041
(2) 長期前受金収益化累計額()	330,705
資本合計	324,142
1 資本金	638,186
2 剰余金	-314,044
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-314,044
負債・資本合計	2,239,035
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	182,538	182,538
資本勘定繰入	91,417	91,417
計	273,955	273,955

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	長野県
				市町村・組合名	軽井沢町
				病院名	国保軽井沢病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	7,442 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	15	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	79	78.7	72.7	74.7
療養	24	74.5	67.6	73.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	103	77.7	71.5	74.4
平均在院日数（一般病床のみ）		14.7	15.3	12.2

設立団体の状況		
人口（人）	18,994	
決算規模（千円）	13,208,660	
標準財政規模（千円）	8,947,646	
財政力指数	1.56	
経常収支比率（%）	64.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	1.0
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	72.3
修正医業収支金額（千円）	1,593,244

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,365,528			
1 経常収益	2,365,352			
(1) 医業収益	1,749,544			
入院収益	875,750			
外来収益	597,930			
診療収入計	1,473,680			
その他医業収益	275,864			
(うち他会計負担金)	156,300			
(2) 医業外収益	615,808			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	493,700			
(うち長期前受金戻入)	43,149			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	176			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,255,525			
2 経常費用	2,255,470			
(1) 医業費用	2,204,362			
職員給与費	1,034,023	59.1	56.0	61.8
材料費	310,698	17.8	24.1	17.7
(うち薬品費)	120,267	6.9	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	161,585	9.2	11.1	8.2
減価償却費	114,966	6.6	9.2	10.4
経費	728,745	41.7	23.2	29.9
(うち委託料)	259,055	14.8	11.3	12.9
研究研修費	15,558			
資産減耗費	372			
(2) 医業外費用	51,108			
(うち支払利息)	36,790	2.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	55			
損益				
経常損益	109,882			
純損益	110,003			
累積欠損金	580,582			
経常収支比率	104.9		98.2	96.7
医業収支比率	79.4		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	27.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	37.2		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	27.5		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	76.1		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	3,006,317
1 固定資産	2,349,648
(1) 有形固定資産	2,349,648
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	656,669
(1) 現金及び預金	411,908
(2) 未収金及び未収収益	226,761
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	18,000
3 繰延資産	-
負債合計	2,553,027
1 固定負債	1,588,601
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,546,931
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	41,670
(7) リース債務	-
2 流動負債	294,087
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	116,152
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	67,325
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	110,610
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	670,339
(1) 長期前受金	1,498,762
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	828,423
資本合計	453,290
1 資本金	525,143
2 剰余金	-71,853
(1) 資本剰余金	505,429
(2) 利益剰余金	-577,282
負債・資本合計	3,006,317
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	606,489	650,000
資本勘定繰入	80,243	4,406
計	686,732	654,406

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	33.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	長野県
	市町村・組合名	辰野町
	病院名	辰野病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,882 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	100	84.7	83.7	77.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	84.7	83.7	77.3
平均在院日数(一般病床のみ)		20.1	19.6	24.6

設立団体の状況		
人口(人)	19,770	
決算規模(千円)	8,026,908	
標準財政規模(千円)	5,703,724	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	79.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	12.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.4
修正医業収支金額(千円)	1,583,452

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,104,148			
1 経常収益	2,104,148			
(1) 医業収益	1,659,452			
入院収益	872,274			
外来収益	635,224			
診療収入計	1,507,498			
その他医業収益	151,954			
(うち他会計負担金)	76,000			
(2) 医業外収益	444,696			
(うち国・都道府県補助金)	5,498			
(うち他会計補助・負担金)	297,824			
(うち長期前受金戻入)	35,152			
(うち資本費繰入収益)	98,176			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,096,374			
2 経常費用	2,096,374			
(1) 医業費用	2,046,890			
職員給与費	1,122,538	67.6	56.0	61.8
材料費	234,987	14.2	24.1	17.7
(うち薬品費)	119,769	7.2	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	93,364	5.6	11.1	8.2
減価償却費	221,765	13.4	9.2	10.4
経費	463,380	27.9	23.2	29.9
(うち委託料)	265,220	16.0	11.3	12.9
研究研修費	3,608			
資産減耗費	612			
(2) 医業外費用	49,484			
(うち支払利息)	1,911	0.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益	7,774			
経常損益	7,774			
純損益	7,774			
累積欠損金	40,310			
経常収支比率	100.4		98.2	96.7
医業収支比率	81.1		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	17.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	22.5		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	17.8		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	82.5		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,260,640
1 固定資産	2,970,312
(1) 有形固定資産	2,900,810
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	69,502
2 流動資産	290,328
(1) 現金及び預金	49,584
(2) 未収金及び未収収益	225,891
(3) 貸倒引当金()	1,869
(4) 貯蔵品	16,319
3 繰延資産	-
負債合計	2,763,072
1 固定負債	1,723,000
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,679,790
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	43,210
2 流動負債	439,963
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	163,125
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	73,150
(6) リース債務	16,132
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	87,197
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	600,109
(1) 長期前受金	774,824
(2) 長期前受金収益化累計額()	174,715
資本合計	497,568
1 資本金	537,878
2 剰余金	-40,310
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-40,310
負債・資本合計	3,260,640
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	377,257	373,824
資本勘定繰入	99,176	103,176
計	476,433	477,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	長野県
				市町村・組合名	信濃町
				病院名	信越病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,064 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	49	54.3	55.5	52.9
療養	50	80.7	81.6	83.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	67.6	68.7	68.6
平均在院日数（一般病床のみ）		15.6	16.3	19.0

設立団体の状況		
人口（人）	8,469	
決算規模（千円）	5,689,057	
標準財政規模（千円）	3,607,526	
財政力指数	0.34	
経常収支比率（%）	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.7
	将来負担比率（%）	26.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	69.7
修正医業収支金額（千円）	960,359

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,370,876			
1 経常収益	1,332,527			
(1) 医業収益	1,035,953			
入院収益	569,078			
外来収益	342,466			
診療収入計	911,544			
その他医業収益	124,409			
(うち他会計負担金)	75,594			
(2) 医業外収益	296,574			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	238,207			
(うち長期前受金戻入)	47,266			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	38,349			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,412,832			
2 経常費用	1,412,832			
(1) 医業費用	1,378,666			
職員給与費	780,687	75.4	56.0	71.8
材料費	139,806	13.5	24.1	16.5
(うち薬品費)	70,848	6.8	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	51,107	4.9	11.1	5.6
減価償却費	91,727	8.9	9.2	12.2
経費	362,662	35.0	23.2	31.2
(うち委託料)	135,184	13.0	11.3	12.3
研究研修費	2,725			
資産減耗費	1,059			
(2) 医業外費用	34,166			
(うち支払利息)	4,613	0.4	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-80,305			
純損益	-41,956			
累積欠損金	1,178,627			
経常収支比率	94.3		98.2	97.1
医業収支比率	75.1		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	23.5		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	30.3		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	22.9		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	72.1		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	869,778
1 固定資産	573,104
(1) 有形固定資産	571,158
(2) 無形固定資産	146
(3) 投資その他の資産	1,800
2 流動資産	296,674
(1) 現金及び預金	105,105
(2) 未収金及び未収収益	184,670
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	6,899
3 繰延資産	-
負債合計	932,693
1 固定負債	641,112
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	284,877
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	356,235
(7) リース債務	-
2 流動負債	182,578
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	74,685
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	56,571
(6) リース債務	1,293
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	49,857
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	109,003
(1) 長期前受金	361,327
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	252,324
資本合計	-62,915
1 資本金	1,081,961
2 剰余金	-1,144,876
(1) 資本金剰余金	33,751
(2) 利益剰余金	-1,178,627
負債・資本合計	869,778
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	62,915
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	313,801	313,801
資本勘定繰入	41,741	42,477
計	355,542	356,278

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	113.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	長野県
	市町村・組合名	飯綱町
	病院名	飯綱町立飯綱病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,246 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	110	73.0	72.5	77.2
療養	51	83.6	81.9	77.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	161	76.3	75.4	77.3
平均在院日数(一般病床のみ)		21.2	20.3	17.7

設立団体の状況		
人口(人)	11,063	
決算規模(千円)	6,796,888	
標準財政規模(千円)	4,775,585	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	88.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.4
修正医業収支金額(千円)	1,779,360

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,143,095			
1 経常収益	2,143,095			
(1) 医業収益	1,902,391			
入院収益	1,063,764			
外来収益	627,124			
診療収入計	1,690,888			
その他医業収益	211,503			
(うち他会計負担金)	123,031			
(2) 医業外収益	240,704			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	100,934			
(うち長期前受金戻入)	123,744			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,118,727			
2 経常費用	2,118,727			
(1) 医業費用	2,012,638			
職員給与費	939,887	49.4	56.0	61.8
材料費	247,892	13.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	104,282	5.5	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	114,753	6.0	11.1	8.2
減価償却費	159,879	8.4	9.2	10.4
経費	660,180	34.7	23.2	29.9
(うち委託料)	229,278	12.1	11.3	12.9
研究研修費	3,913			
資産減耗費	887			
(2) 医業外費用	106,089			
(うち支払利息)	37,035	1.9	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	24,368			
純損益	24,368			
累積欠損金	425,998			
経常収支比率	101.2		98.2	96.7
医業収支比率	94.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	10.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	11.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	10.5		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	90.6		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,746,712
1 固定資産	2,141,680
(1) 有形固定資産	2,102,295
(2) 無形固定資産	400
(3) 投資その他の資産	38,985
2 流動資産	605,032
(1) 現金及び預金	326,187
(2) 未収金及び未収収益	252,015
(3) 貸倒引当金()	191
(4) 貯蔵品	25,692
3 繰延資産	-
負債合計	3,131,754
1 固定負債	2,350,263
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,052,895
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	297,368
(7) リース債務	-
2 流動負債	460,825
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	289,014
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	70,078
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	93,540
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	320,666
(1) 長期前受金	1,697,683
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,377,017
資本合計	-385,042
1 資本金	14,932
2 剰余金	-399,974
(1) 資本金剰余金	26,024
(2) 利益剰余金	-425,998
負債・資本合計	2,746,712
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	385,042
資本不足額(繰延収益控除後)()	64,376
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	193,965	223,965
資本勘定繰入	154,538	154,108
計	348,503	378,073

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	長野県
	市町村・組合名	伊那中央行政組合(事業会計分)
	病院名	伊那中央病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	390	80.0	83.9	84.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	394	79.2	83.1	83.3
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	12.8	12.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	39,114 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	29	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.8
修正医業収支金額(千円)	11,402,085

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,344,515			
1 経常収益	12,343,350			
(1) 医業収益	11,783,571			
入院収益	7,654,694			
外来収益	3,186,167			
診療収入計	10,840,861			
その他医業収益	942,710			
(うち他会計負担金)	381,486			
(2) 医業外収益	559,779			
(うち国・都道府県補助金)	44,860			
(うち他会計補助・負担金)	387,375			
(うち長期前受金戻入)	57,615			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,165			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,197,911			
2 経常費用	13,197,439			
(1) 医業費用	12,695,530			
職員給与費	7,086,895	60.1	56.0	57.1
材料費	2,789,768	23.7	24.1	23.9
(うち薬品費)	1,401,471	11.9	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,311,592	11.1	11.1	11.4
減価償却費	1,207,684	10.2	9.2	9.5
経費	1,514,498	12.9	23.2	22.0
(うち委託料)	791,803	6.7	11.3	10.8
研究研修費	46,100			
資産減耗費	50,585			
(2) 医業外費用	501,909			
(うち支払利息)	56,215	0.5	1.6	1.6
(3) 特別損失	472			
損益				
経常損益	-854,089			
純損益	-853,396			
累積欠損金	1,827,066			
経常収支比率	93.5		98.2	96.7
医業収支比率	92.8		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	6.5		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	87.7		86.0	85.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	25,061,765
1 固定資産	21,017,973
(1) 有形固定資産	17,048,511
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,969,462
2 流動資産	4,043,432
(1) 現金及び預金	2,304,913
(2) 未収金及び未収収益	1,690,310
(3) 貸倒引当金()	1,884
(4) 貯蔵品	50,093
3 繰延資産	360
負債合計	15,131,826
1 固定負債	11,223,503
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,377,425
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,846,078
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,376,752
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,558,360
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	433,098
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,299,075
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	531,571
(1) 長期前受金	1,018,316
(2) 長期前受金収益化累計額()	486,745
資本合計	9,929,939
1 資本金	11,757,005
2 剰余金	-1,827,066
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,827,066
負債・資本合計	25,061,765
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,012,411	768,861
資本勘定繰入	1,066,339	1,066,339
計	2,078,750	1,835,200

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	長野県
	市町村・組合名	伊南行政組合
	病院名	昭和伊南総合病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（％・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	300	65.0	66.1	65.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	65.0	66.1	65.6
平均在院日数（一般病床のみ）		13.5	14.3	15.0

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	287,366	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（％）	102.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（％）	-
	連結実質赤字比率（％）	-
	実質公債費比率（％）	-
	将来負担比率（％）	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,682 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	18	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（％）	93.9
修正医業収支金額（千円）	6,176,319

損益計算書（千円・％）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,950,333			
1 経常収益	6,948,155			
(1) 医業収益	6,351,619			
入院収益	3,840,626			
外来収益	1,881,806			
診療収入計	5,722,432			
その他医業収益	629,187			
(うち他会計負担金)	175,300			
(2) 医業外収益	596,536			
(うち国・都道府県補助金)	1,688			
(うち他会計補助・負担金)	382,236			
(うち長期前受金戻入)	195,395			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,178			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,918,425			
2 経常費用	6,634,589			
(1) 医業費用	6,580,398			
職員給与費	3,674,087	57.8	56.0	57.1
材料費	1,555,693	24.5	24.1	23.9
(うち薬品費)	903,747	14.2	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	604,782	9.5	11.1	11.4
減価償却費	330,873	5.2	9.2	9.5
経費	989,094	15.6	23.2	22.0
(うち委託料)	494,851	7.8	11.3	10.8
研究研修費	14,187			
資産減耗費	16,464			
(2) 医業外費用	54,191			
(うち支払利息)	6,749	0.1	1.6	1.6
(3) 特別損失	283,836			
損益				
経常損益	313,566			
純損益	31,908			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.7		98.2	96.7
医業収支比率	96.5		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.0		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	8.8		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	8.0		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	96.3		86.0	85.4

備考：
 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・％）	
区分	決算額
資産合計	7,205,246
1 固定資産	3,164,949
(1) 有形固定資産	3,104,642
(2) 無形固定資産	1,487
(3) 投資その他の資産	58,820
2 流動資産	4,040,297
(1) 現金及び預金	3,000,085
(2) 未収金及び未収収益	992,623
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	47,589
3 繰延資産	-
負債合計	4,764,273
1 固定負債	3,058,366
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,360,005
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,698,361
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,280,606
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	304,863
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	200,994
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	768,498
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	425,301
(1) 長期前受金	3,782,953
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	3,357,652
資本合計	2,440,973
1 資本金	35,118
2 剰余金	2,405,855
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	2,405,855
負債・資本合計	7,205,246
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	557,536	557,536
資本勘定繰入	129,090	129,090
計	686,626	686,626

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（％）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（％）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（％）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（％）	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	長野県
				市町村・組合名	諏訪中央病院組合
				病院名	組合立諏訪中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	32,473 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	324	89.2	89.7	87.1
療養	36	93.3	95.6	94.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	360	89.6	90.3	87.9
平均在院日数（一般病床のみ）		13.5	13.6	13.6

設立団体の状況	
人口（人）	-
決算規模（千円）	-
標準財政規模（千円）	-
財政力指数	-
経常収支比率（%）	-
健全化判断比率	実質赤字比率（%）
	連結実質赤字比率（%）
	実質公債費比率（%）
	将来負担比率（%）

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	95.5
修正医業収支金額（千円）	8,766,656

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,389,952			
1 経常収益	9,389,952			
(1) 医業収益	8,774,273			
入院収益	5,490,082			
外来収益	2,829,162			
診療収入計	8,319,244			
その他医業収益	455,029			
(うち他会計負担金)	7,617			
(2) 医業外収益	615,679			
(うち国・都道府県補助金)	19,948			
(うち他会計補助・負担金)	68,951			
(うち長期前受金戻入)	77,388			
(うち資本費繰入収益)	255,642			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,640,215			
2 経常費用	9,625,374			
(1) 医業費用	9,178,698			
職員給与費	5,129,290	58.5	56.0	57.1
材料費	1,799,266	20.5	24.1	23.9
(うち薬品費)	833,289	9.5	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	879,616	10.0	11.1	11.4
減価償却費	652,941	7.4	9.2	9.5
経費	1,545,369	17.6	23.2	22.0
(うち委託料)	617,129	7.0	11.3	10.8
研究研修費	41,952			
資産減耗費	9,880			
(2) 医業外費用	446,676			
(うち支払利息)	59,359	0.7	1.6	1.6
(3) 特別損失	14,841			
損益				
経常損益	-235,422			
純損益	-250,263			
累積欠損金	1,594,407			
経常収支比率	97.6		98.2	96.7
医業収支比率	95.6		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	0.8		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	0.9		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	0.8		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	96.8		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	14,013,372
1 固定資産	12,128,810
(1) 有形固定資産	11,926,314
(2) 無形固定資産	1,899
(3) 投資その他の資産	200,597
2 流動資産	1,884,562
(1) 現金及び預金	453,310
(2) 未収金及び未収収益	1,398,982
(3) 貸倒引当金（ ）	9,469
(4) 貯蔵品	41,739
3 繰延資産	-
負債合計	12,262,584
1 固定負債	10,092,023
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,197,809
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,883,456
(7) リース債務	10,758
2 流動負債	1,664,696
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	398,317
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	267,357
(6) リース債務	23,329
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	935,109
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	505,865
(1) 長期前受金	846,428
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	340,563
資本合計	1,750,788
1 資本金	3,262,684
2 剰余金	-1,511,896
(1) 資本金剰余金	82,511
(2) 利益剰余金	-1,594,407
負債・資本合計	14,013,372
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	199,273	76,568
資本勘定繰入	344,627	355,642
計	543,900	432,210

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	18.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	長野県
	市町村・組合名	依田窪医療福祉事務組合
	病院名	国保依田窪病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	13,027 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	140	64.2	61.3	74.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	140	64.2	61.3	74.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	19.4	19.8

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	29,271	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,714,710			
1 経常収益	2,714,571			
(1) 医業収益	2,304,528			
入院収益	1,516,852			
外来収益	574,304			
診療収入計	2,091,156			
その他医業収益	213,372			
(うち他会計負担金)	77,483			
(2) 医業外収益	410,043			
(うち国・都道府県補助金)	2,220			
(うち他会計補助・負担金)	365,272			
(うち長期前受金戻入)	12,578			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	139			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,860,712			
2 経常費用	2,828,254			
(1) 医業費用	2,706,606			
職員給与費	1,514,487	65.7	56.0	61.8
材料費	348,266	15.1	24.1	17.7
(うち薬品費)	132,432	5.7	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	193,857	8.4	11.1	8.2
減価償却費	164,300	7.1	9.2	10.4
経費	674,254	29.3	23.2	29.9
(うち委託料)	177,713	7.7	11.3	12.9
研究研修費	5,299			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	121,648			
(うち支払利息)	36,506	1.6	1.6	1.7
(3) 特別損失	32,458			
損益				
経常損益	-113,683			
純損益	-146,002			
累積欠損金	1,912,180			
経常収支比率	96.0		98.2	96.7
医業収支比率	85.1		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	16.3		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	19.2		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	16.3		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	80.3		86.0	80.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,716,410
1 固定資産	3,045,846
(1) 有形固定資産	2,948,504
(2) 無形固定資産	508
(3) 投資その他の資産	96,834
2 流動資産	670,564
(1) 現金及び預金	248,140
(2) 未収金及び未収収益	392,173
(3) 貸倒引当金()	709
(4) 貯蔵品	26,506
3 繰延資産	-
負債合計	2,445,567
1 固定負債	1,942,095
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,797,010
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,425
(7) リース債務	2,867
2 流動負債	503,472
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	194,901
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	91,452
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	213,259
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,270,843
1 資本金	88,558
2 剰余金	1,182,285
(1) 資本金剰余金	3,094,465
(2) 利益剰余金	-1,912,180
負債・資本合計	3,716,410
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.3
修正医業収支金額(千円)	2,227,045

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	362,005	442,755
資本勘定繰入	120,741	120,741
計	482,746	563,496

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	83.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。